

備前市 事務事業 評価表

(平成18年度事業)

事務事業名	地域支援事業		コード	02-01-05-08
			担当課・係	介護保険課 地域包括支援センター
			担当者	横谷 重樹
事業実施期間	H18.4 ~			
総合計画 事業(政策)体系	大項目(基本目標)	02 健康でやさしさあふれるまちづくり	電話	64-1844
	中項目(基本施策)	01 やさしさあふれるまちづくり		
	小項目(施策)	05 介護保険		

事業について	
目的 (何のために)	介護保険法の改正に伴い、地域包括支援センターの設置を行い、効率的な運営ができるようにする。
対象 (誰・何を対象に)	おおむね65歳以上の要介護高齢者及び要介護となる恐れのある高齢者並びにその家族等
内容	市内全域をカバーするため、サブセンターを設置し地域ごとの対象人員に応じて適正な人数の職員を配置する。

事業の結果							
実施項目	17年度 回数など (単位)	18年度 回数など (単位)	回数など (単位)				
西サブセンター利用者数		1,321 件					
東サブセンター利用者数		869 件					
北サブセンター利用者数		646 件					
本庁包括利用者数		452 件					
市内拠点数		4ヶ所					
事業費 (単位:千円)	事業費	財源	事業費	財源			
	直接事業費	間接補助金等	直接事業費	間接補助金等			
	人件費	受益者負担	人件費	受益者負担			
	市債	市債	市債	市債			
合計	0 一般財源等	0	合計	5,518 一般財源等	4,529 合計	0 一般財源等	0

必要人員		0.25 人	
結果指標名	西サブセンター利用者数		
結果指標量	1,321		
単位	件		
対前年比	-		
活動にかかるコスト	円	2,216,900	円
単位当たりコスト	円	1,678	円
結果指標名	東サブセンター利用者数		
結果指標量	869		
単位	件		
対前年比	-		
活動にかかるコスト	円	1,458,400	円
単位当たりコスト	円	1,678	円

事業の成果		
どのような成果を得ようとしているか	各サブセンターの受け持つ地域の対象者に関して、実際に利用した人数を比較し、サブセンターの有効性を評価する。	
成果指標名	対象者がサブセンターに相談した割合	
式又は説明	(相談件数) / (エリア内65歳以上人口) × 100	
17年度	18年度(西サブセンター)	18年度(東サブセンター)
成果指標量	27.9	35.2
対前年比	-	
到達目標値	より高い利用率	到達目標年度

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		妥当性評価 < A-E >	B
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である (関係法令等: 介護保険法)	介護保険法の改正により、平成17年度まで設置していた在宅介護支援センターを廃止し、地域包括支援センターを設置した。本庁の地域包括支援センターを拠点としてランチ機能のサブセンターを地域ごとに全3ヶ所に設置した。対象者の相談等を受けやすくするためである。
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である	
	市民ニーズの妥当性	<input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input checked="" type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である	
効率性の評価	市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である	効率性評価 < A-E > D 課題認識
	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である	
	手段の最適化	<input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input checked="" type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている	
有効性の評価	職場の効率化	<input checked="" type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい	有効性評価 < A-E > D 課題認識
	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	
	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	
市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	西サブセンターと本庁とを統合すると、介護保険計画の圏域ごとの設置とする。	

平成19年度の状況	<input type="checkbox"/> 重点化している <input checked="" type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している <input type="checkbox"/> 見直し継続している <input type="checkbox"/> 事業を縮小している	<input type="checkbox"/> 休止している <input type="checkbox"/> 他の事業と統合している <input type="checkbox"/> 平成18年度で廃止・完了	説明	西サブセンターを本庁包括に統合
-----------	---	--	----	-----------------

目標値	結果指標量	結果指標量
総合評価	西サブセンターは、本庁地域包括支援センターのある旧備前市地域にあり担当エリアの広さ、距離等を考慮して本庁に統合しても差し支えないと判断した。平成17年度まで緊急通報の連絡先となっていた部分も民間事業者へ委託した。総合的に人件費、連絡調整に関しても合理化を図った。	
評価区分	< A-E > D	

平成20年度以降の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する	<input type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了
--------------	--	---	---------------------------------------

平成20年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果